

コチニール色素を含む食品によるアレルギーの症例報告の結果

「コチニール色素を含む食品によるアレルギーについて」（平成24年5月11日付け食安基発0511第1号）により、各都道府県等を通じて、関係業者にコチニール色素によるアレルギー症例等の報告を求めたところ、以下の情報が寄せられた。

1. 関係業者からの報告

関係業者2社より、コチニール色素を原因とした急性アレルギー症状が疑われる事例が2例報告された（症例の詳細は別紙参照）。

2. 業界からの報告

日本食品添加物協会より、「会員の関係事業者（計53社）に聞き取り調査を行ったが、コチニール色素に関するアレルギー症例の情報は寄せられなかった」との報告があった。

(別紙)

年齢	性別	原因	症状	因果関係	転帰	アレルギーの有無	その他既往歴
20代	女性	果実酒	全身の膨疹、アナフィラキシーショック（吐き気、全身倦怠感、血圧低下、発汗）、腹痛	コチニール色素によるプリックテストで陽性	抗ヒスタミン薬、ステロイド薬、エピネフリン等の投薬により症状軽快	無し	特になし
40代	女性	清涼飲料水	足の発疹、血圧低下	コチニール色素によるプリックテストは実施していないが、当該商品を初めて、かつ単独で飲用し、左記の症状を発症したため、コチニール色素を原因としたアレルギーの可能性はある	輸液により症状軽快	有り（コハク酸）	不明